Ministry of Land,Infrastructure,Transport and Tourism

東北地方整備局新聞

創刊号
2025年(令和7年)
6月12日

発行所　国土交通省東北地方整備局　〒980-8602　宮城県仙台市青葉区本町3-3-1　仙台合同庁舎B棟　電話022-225-2171(代表)　https://www.thr.mlit.go.jp/

(祝)東北地方整備局の新聞が創刊

国土交通省東北地方整備局ではこのたび日頃の活動状況を皆様に周知するため、『東北地方整備局新聞』を創刊する運びとなりました。

これまでもホームページやSNSを通じて活動状況などを周知してきたところですが、一度に複数の最新情報をわかりやすく情報提供出来るという新聞紙面の良さを活かして、新聞紙面にてお伝えします。

本新聞では東北地方整備局全体の取り組みや職員の仕事状況について紹介します。

今後、新聞はホームページに随時掲載する予定としています。

インターンシップ募集中！

国土交通省東北地方整備局では、今年度もインターンシップの募集を行っている。

インターンシップでは国土交通省の仕事の様子を直に体験できるまたとない機会となっている。

対象は大学院生、大学生、短期大学生、高専生、高校生となっている。

インターンは東北地方整備局管内の36事務所及び本局で実施する。

過去には河川の流量観測実習や道路の3Dデータ測量・作成実習や港湾業務艇での測量実習といった内容も実施している。

現在は8月18日から9月26日実施分の募集を開始しており、7月18日が申し込み期限となっている。

国土交通省の仕事に興味のある方は、この機会に参加してほしい。

参加申し込みは学校単位となっており、詳細はホームページにて掲載している。



くわしくはこちらから↓↓↓



▲昨年の実施状況

EE東北'25開催
過去最高の来場者数を記録

令和7年6月4日および5日の2日間にかけて、宮城県仙台市の夢メッセ宮城でEE東北25が開催された。

建設事業に係わる新材料、新工法、その他時代のニーズに対応して開発された新技術を公開し、その普及を図ることにより、さらに新たな技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じて、社会に寄与することを目的としている。

EE東北は平成2年から開催されており、EE東北25は34回目の開催となります。

会場では新技術展示会のほか、新技術プレゼンテーション、重機シミュレーター体験会などが行われた。

2日間の開催期間中、建設業関係者の他、行政関係者や学生などが来場し、会場は終始熱気に包まれていた。

主催者発表で来場者数は約18,300人と過去最高を記録し、大盛況のうちに終幕した。



▲イベント実施状況

一般職試験(高卒者試験)の試験申込始まる

令和8年度春採用の高卒者程度の採用試験申し込みが令和7年6月13日から開始する。

試験は第1次試験及び第2次試験が必要であり、第1次試験は9月7日に学科試験が行われる。第2次試験は10月15日から10月24日の間に面接試験が行われる。過去には技術系高校に限らず一般高校でも技術系職員として入省し、第一線で活躍している。申し込み期間は令和7年6月13日から6月25日までと短いため、忘れずに申し込みをしてほしい。

採用までのスケジュール

試験申込み	6/13～6/25
第1次試験(学科試験)	9/7(日)
第1次試験合格発表	10/9(日)
第2次試験(面接試験)	10/15～10/24
合格発表	11/18(火)
採用面接	11月
内定	



▲学生への説明状況

コラム　徹頭徹尾

皆さんは国土交通省のシンボルマークをご存じでしょうか。

国土交通省シンボルマーク



本紙の左上にもある図柄が国土交通省のシンボルマークとなっています。

このシンボルマークは、人と国土、躍動をイメージしています。そして国土の上で人々が弾んでいる躍動感を、人々のハートである「心」の文字でデザイン化しています。心を一つに、国土交通省が未来に向かって躍動する姿を表しています。ライトブルーはとらわれない軽やかさ、明るい赤の部分は人々の熱い思いを表しています。

今後も国土交通省のプチ情報など、紙面で提供していきます。